

一步一步けんめいに

被災者支援と災害復旧

本会議終了後、被災状況や復旧対策などについて市長から報告がありました。(数字はいずれも3月24日現在)

- 死亡5名 行方不明1名
- 被害家屋 881件
- 避難者数 253人 (県外37人、マウントあかね滞在)
- 被災者向け相談総合窓口を市役所3階に設置 (113件受付)
- 倒壊家屋の相談1階ロビーで受付
- 一人暮らし世帯を、民生委員・女性消防団員が訪問。確認済み人数は1288/1362人。お年寄りのみ世帯の確認は2394/2850人。
- 主に3歳未満児への対応は保険センター【43-1310】。対象者1000人余紙おむつ・ミルクなどを配布中。(母子健康手帳持参、来られない方

には訪問)

- さらに調乳と飲料水としてペットボトル飲料を配布(妊婦 250人も対象)
- 罹災者向け住宅(128戸確保)の斡旋は、23日で終了。申請は119件
- し尿くみとりについては海岸沿いの被災者宅優先、経費無料
- 津波被害などでの損壊家屋の撤去は市が無料でおこなう。現在、該当家屋を調査中
- 水道復旧は84%。未復旧地域については、各所で給水作業
- ※ 市のHPに「東北地方太平洋沖地震災害情報」のコーナーがあり、随時更新されています。また「回覧板お知らせ北茨城(災害時号外)」が発行され、市役所で配布中です。



消毒のための石灰散布(旧磯原)



道路の段差の補修(磯原町豊田~木皿)



筑波大病院の医療チーム



茨城農民連からの支援物資

磯原駅~十王駅 【シャトルバス】 運行開始

				十王駅
			高萩駅東口	400
		南中郷駅入口	400	600
磯原駅	400	600	900	



平日のみ
路線バス
日立駅
→十王駅
十王駅着

16:30
17:45
18:52
19:57
21:27

平日のみ 路線バス	十王駅	高萩駅 東口	南中郷駅入口 南バスライオン	磯原駅 西口	磯原駅 西口	南中郷駅入口 南バスライオン	高萩駅 東口	十王駅	平日のみ 路線バス
				8:15	6:25	6:40	7:00		
				8:35	6:45	7:00	7:20		
	7:10	7:20	7:30	7:40	8:10	8:20	8:35	8:55	
	7:30	7:40	7:50	8:00	9:00	9:10	9:25	9:45	
	17:00	17:15	17:30	17:45	17:55	18:05	18:20	18:40	
	18:15	18:30	18:45	19:00	19:10	19:20	19:35	19:55	
	19:20	19:35	19:50	20:05					
	20:20	20:35	20:50	21:05					

3/22よりシャトルバスは土・日・祝日も運行致します

定例市議会が閉会

今月4日に開会した平成23年の第一回定例市議会が24日に閉会しました。当初の予定では18日に閉会予定でしたが、11日に東日本大震災が発生。本

市も地震・津波による大きな被害を被り、議日程も大幅に変更して、議会としても被災者救援を最優先にしての議会となりました。

震災発生直後、市議会では各常任委員会(総務・文教厚生・建設産業)ごとに被災地や避難所を訪問して住民を激励。そこで寄せられた声を市災害対策本部に届けると同時に12~18日は連日、災害問題での市議会全員協議

会を開催。行政と一体で震災対策にあたりました。本来なら各1日ずつ、計3日にわたって開かれる常任委員会ですが、緊急事態ということで、24日の午前中に時間差で開催。午後には本会議を開

き、議案の採決、東京電力福島第一原子力発電所事故に対する決議(下段参照)を全会一致で採択して閉会しました。日本共産党は議案35件に対し

震災発生直後、市議会では各常任委員会(総務・文教厚生・建設産業)ごとに被災地や避難所を訪問して住民を激励。そこで寄せられた声を市災害対策本部に届けると同時に12~18日は連日、災害問題での市議会全員協議

会を開催。行政と一体で震災対策にあたりました。本来なら各1日ずつ、計3日にわたって開かれる常任委員会ですが、緊急事態ということで、24日の午前中に時間差で開催。午後には本会議を開

き、議案の採決、東京電力福島第一原子力発電所事故に対する決議(下段参照)を全会一致で採択して閉会しました。日本共産党は議案35件に対し



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行
市議会ニュース

ご相談は
お気軽に

市議会議員
福田 明
43-0468

市議会議員
鈴木やす子
42-2462

て32件に賛成、3件(平成23年度一般会計、国保会計など)に反対しました。党市議団は「緊急事態であり、審議時間が充分確保できなかったのは残念だが理解できる。議案に対する党市議団の見解については、『北茨城民報』で後日発表したい。今後とも被災者救援のために全力をつくす」と述べています。

東北地方太平洋沖地震に起因する東京電力福島第一原子力発電所事故に対する決議

今般の東北地方太平洋沖地震に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故においては、放射性物質による大気汚染、土壌汚染、水道水への影響、農業・畜産業・水産業への影響、さらには風評被害を引き起こしている。

これは、地震と津波により甚大な被害を受けた中で、市民・行政・企業が丸となって復興に向けて立ち上がろうとしている我が市にとって、日々最悪の状況を招いている。

このため、国はもとより東京電力株式会社に対し、この事態の一刻も早い終息と、地域の再生に向けてあらゆる分野に対しての全面的な補償を強く求める。

以上、決議する。
平成23年3月24日

北茨城市議会